



平成 28 年 4 月 18 日

各 位

会 社 名 東邦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 濱田 矩男
(コード番号 8129 東証第一部)
問合せ先 経営企画本部 副本部長
兼 広報・IR 室長 河村 真
(電話 03-6838-2803)

平成 28 年 3 月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績動向を踏まえ、平成27年11月6日に公表いたしました平成28年3月期(平成27年4月1日～平成28年3月31日)の連結業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正
(平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	1,250,000	15,900	21,800	11,600	168.53
今回修正予想 (B)	1,300,000	28,000	34,000	21,000	305.30
増減額 (B - A)	50,000	12,100	12,200	9,400	
増減率(%)	4.0	76.1	56.0	81.0	
(ご参考)前期実績 (平成27年3月期)	1,162,148	10,017	15,902	13,535	181.83

修正の理由

当第 3 四半期以降の医療用医薬品市場は、希少医薬品やC型肝炎治療薬等の新薬による成長が予想を大きく上回りました。当社グループは、引き続き適正利益の確保と業務内容の見直しによる経費削減や業務効率の改善に取り組みました。また、独自の顧客支援システムの提案活動に注力いたしました。

その結果、希少医薬品とC型肝炎治療薬などの売上寄与と販売管理費の削減効果に加え、顧客支援システム、特に自動音声認識薬歴支援システム「ENIFvoice SP」、「初診受付サービス」の契約件数の拡大が業績に貢献し、他のサービスも安定的に寄与したことから、売上高・利益ともに前回発表予想を上回る見込みであります。

(注) 上記の連結業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上